



## ふるさと教育 取組事例

学校名	西ノ島町立西ノ島小学校		
学年	主な教科等	主に関わる单元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
3	総合的な学習 の時間	西ノ島の伝統を体験しよう ～十方拝礼～	美田十方拝礼保持社会 (高橋さん、角市さん、前田さん、 川井さん、原さん)
ねらい	<p>○十方拝礼について、インタビューをしたり、実際に体験したりすることを通し、西ノ島町で受け継がれてきた伝統文化の良さに気づき、西ノ島町への愛着を高める。(主体性・社会参画)</p> <p>○学んだことや気づきについて、自分の言葉で振り返ったり、他者に伝えたいことを考えたりする。(振り返り)</p>		
<p>1 取組の概要</p> <p>①美田十方拝礼のVTRを見て、知りたいことを考える。</p> <p>②地域講師にインタビューする。</p> <p>③十方拝礼(子ザサラ)の踊り体験を行う。(5時間)</p> <p>④学習したことを振り返り、地域公開参観日でどのように発表するか考える。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <p>○西ノ島の伝統文化の良さに気づき、西ノ島への愛着を高めるために、美田の十方拝礼について、携わっている方にインタビューをしたり、指導してもらい踊りを習得したりする。</p> <p>○学習場所を学校ではなく長福寺伝承館にすることで、普段知らない地域の施設や中にある物について理解を深める。</p> <p>(学力育成の視点から)</p> <p>○地域の人との出会いや体験を通して、自分たちが調べたいことや伝えたいことを持たせるとともにコミュニケーションする力を高める。</p> <p>○お礼の手紙を書いたり、学習発表会で成果を地域の方に披露する機会を設けたりすることで児童が達成感を感じ、学ぶことの楽しさの実感や社会参画の姿勢、表現力の育成を目指す。</p>			
			

\*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)

3 児童・生徒に見られた変容（どのような力が身に付いたか等）  
（ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から）

○江戸時代から続く伝統文化の歴史を学び、十方拝礼に対する理解を深めた。また、ふるさとに貢献する人々の思いに触れ、西ノ島に対して誇りや愛着の念を深めた。

○西ノ島の伝統文化である祭礼や島前神楽にも興味を広げた。また、授業以外でも練習会に参加したいという意欲を持った児童がいた。

（学力育成の視点から）

○必要となる情報を質問したり、さらに資料を探したり、家庭でも聞いてきたりするなど児童が進んで学習に取り組むだけでなく、情報収集の方法を複数持つなど情報収集力の育成につながった。

○児童の振り返りでは、学んだことをどう伝えたいか、今後どのようなことを大事にしながら地域と関わっていききたいかという内容が書かれ、体験的に学んだことを言葉にして振り返ることができた。

○お礼の手紙を書く際には、相手のことを考えながら、学んだことや気づきを活かして感謝の気持ちを表現した。

4 課題や今後の展望

○教職経験が浅い、教員が多いことも関係しているが、十分な体験活動をしてそこから課題を見つけ広げ深めていくための技術が不足している。学年始休業、夏季休業等を利用して教職員一人一人のスキルアップと年間計画、指導計画などの修正や作成をしていきたい。

○地元出身の教員が少ないため学校だけで考えていくのではなく、公民館スタッフ、お世話になった地域の方々と交えながら、来年度以降の学習の在り方を検討することで学校・地域にとってより良いものになるようにしていく。

○コロナ禍ではあるが、保育園交流、地域サークル、福祉施設訪問など学習成果を発揮する場を開拓していきたい。そのことにより、児童の有用感を高め、さらには地域に貢献しようとする意欲に繋げていきたい。



\*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

（このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。）